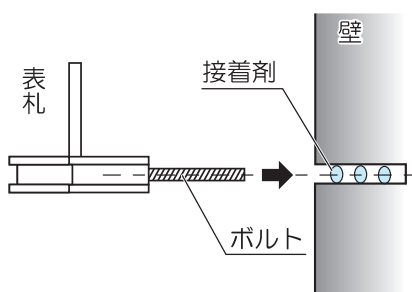


❗ 施工前に必ずお読みください

施工方法

ボルト受け穴を開ける際は、4φ～4.2φで開けた後に微調整を行ってください。
大きめの穴をあけてしまうと製品の傾きなどの原因となりますのでご注意ください。
接着固定をされる際は、硬化後にしっかりと固まる2液混合型のエポキシ系接着剤をご使用ください。
(※コーキング剤など弾力のある接着剤を使用すると、表札の重みで傾く可能性があります。)

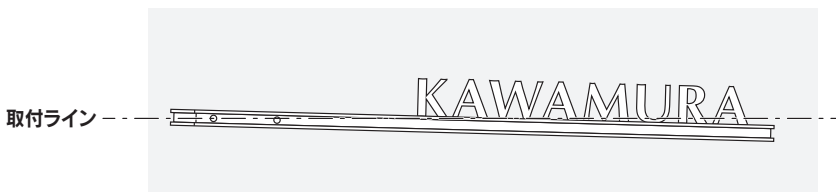


- ①壁にドリルで4φ～4.2φの穴をあけ、微調整を行ってください。
 - ②ボルト受け穴のホコリを清掃し、接着剤を注入してください。
 - ③ボルトを差し込み取り付け後、接着剤が固まるまで養生し固定してください。
- 製品は片側が壁面から浮いた構造になっています。
養生中に動かないよう、接着剤が完全に硬化するまでしっかりと固定してください。
- ※浮いている側には、段ボールの切れ端や木片などを挟み、支えとして固定すると安定します。
また、支えに使用した部材は、後で無理なく抜き取れるよう配慮してください。

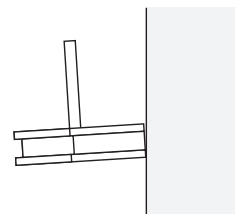


- ・接着剤がボルト受け穴からはみ出さないように注意してください。
- ・接着剤が硬化するまでは固定してください。養生テープを使用する際は、テープが直接表札にかからないよう布等で覆ってください。

傾き 右側の穴位置が左側の穴位置より下がって開けた場合



前倒れ 穴が壁面に対して垂直に開けられていない場合



取付ラインより右側の穴位置が下がってしまうと、傾きが生じます。
取付ライン上に、水平に開けるか、右側の穴位置を左側の穴位置より若干上に開け、傾きを調整し固定してください。前倒れ防止の為、穴は壁面に対して垂直に開けてください。

●商品についてのお問い合わせ

 株式会社 福彫

福岡県春日市春日6丁目61番地
TEL 092-596-8288 FAX 092-596-8282

URL: <https://www.fukucyo.co.jp>
E-mail: info@fukucyo.co.jp